地域住宅生産者グループ No.315 上閉伊地域復興住宅協議会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
スクラムかみへい住宅	岩手県釜石市・大槌町と周辺

グループの特徴とメッセージ

釜石市、大槌町、遠野市の林業、木材加工、設計、建築の事業者が集まり、川上の木材供給から川下の住宅建設まで、連携して地域木材を積極的に使い、地元ならではの創意工夫を盛り込んだ、ひとりひとりの生活に最適な住宅をご提供いたします。

顔の見える地元関係者が家作りを手掛け、後々まで家の見守りのお手伝いができますので、緊急時や増改築にも気軽に相談でき長く安心してお住まいいただける家づくりを目指しております。

グループの基本情報		
グループ名称	上閉伊地域復興住宅協議会	
所在地	釜石市小佐野町 2-4-15	
結成年月	2011年11月	
グループ形態	任意団体	
主たる業態	林業・木材加工・設計事務所・ 工務店の連携業務	
グループ構成	合計 56 社 原木供給 : 2 社 製材・加工 : 6 社 建材流通 : 4 社 プレカット : 1 社 設計 : 5 社 施工 : 34 社 その他 : 4 社	
代表者名	柏舘旨緒((有)アルファーシス テム代表取締役)	
主な受賞歴・活 動内容 等	・平成 23 年 11 月設立 ・会員研修会 3 回 ・住宅企画検討会 10 回	

地域全体共任七の土は上仏・価格市		
木造軸組工法		
900~1,500 万円		
延べ床面積 100 m ²		
屋外工事費、外構工事費、		

設計料、諸手続費

州は刑復關仕宅の主たて注。 価級基

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績(年間)			
建設戸数* (木造戸建)		40 戸	
うち地域材活用の住宅		10 戸	
うち長期優良住宅		-戸	
グループとしての 施工実績	なし		
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数		100 戸	
目田記人欄(上記以外の実績等)	グループ内の工務 吉では、地域の復興の ため、被災住宅等の修 繕工事にフル回転で とり仕組んでいます。		

※参画する施工業者の建設戸数の合計

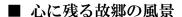
連絡窓口			
担当者名	澤田 敞	メール	kamihei@outlook.jp
電話番号	0193-23-9970	FAX	0193-23-1120
ホームページ	<i>y</i>		
自由記入欄	住宅建設のご相談は、グループ内の工務店等をご紹介させていただきます。		

地域型復興住宅

スクラムかみへい住宅

地域型復興住宅のイメージと特徴

- それぞれの生活に合せた家づくり
 - ・ 外周部の耐力壁と変更可能な内部間仕切壁 で家族の変化に伴う生活スタイルの変化に 対応可能な家づくり
 - ・ 住む場所特有の気候・風土に合わせた断 熱・設備を組み入れ、四季の生活を楽しむ 家づくり
 - ・ これまでの生活をもとにコストと仕様のバランスを図り、将来に渡る維持費用の軽減を提案いたします。
 - ・ 木質バイオマスストーブ・ソーラー発電な ど環境配慮型の住宅の対応もいたします。



・ 生活を積み重ね形成された街並み・集落を 意識し、それぞれが心に残る故郷の風景を 大事にしながら家づくりを考えます。





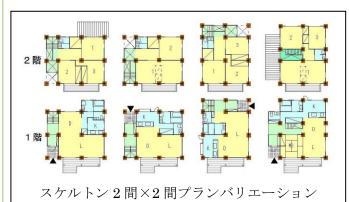




代表的事	が 例の概要		
構造		床面積	
設計		施工	
施工費		備考	_

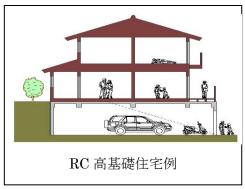
設計方法や地域材活用に関する特徴

- 山の元気と街の元気の復活
 - ・ 設計段階から山の伐採に配慮した木材モジュールを採用、ロスの少ない 計画でコスト削減を図ります。岩手県産材認証のある地域材を使用。
- スケルトン・インフィルの採用
 - ・ 建物の骨組み(スケルトン)と内部間仕切り(インフィル)を区別し、 耐震性能はスケルトンで負担させ、内部の壁は将来にわたりお客様が自 由に変更できるシステムを採用いたします。
- 地域独自の住まいに対応
 - ・ 地域特有の狭小地・崖地や高基礎形式などの要望に構造検討を行い柔軟 に対応いたします。









性能・仕様および施工方法等に関する特徴

- 住宅性能表示制度での安心提供
 - ・ 建主へ住宅性能表示でわかりやすい説明を行うと共に、コスト削減を踏ま えながら理想とする生活に合った性能・仕様の御提案を行います。
- コストの検証
 - 地元での施工を重ねながらグループ内で都度コスト検証を進め、改善工 夫を取り入れながらコストの適正化を図り、ユーザーへの還元を図ります。

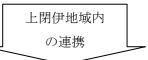
地域住宅生産者グループ

上閉伊地域復興住宅協議会の「スクラムかみへい住宅」提供体制

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

- 地元循環の思想(経済の循環・雇用の創出)
 - ・木材は地元林業関係者と連携し、山の現状に 合せた仕様を取り入れた形で可能な限り地元 の山より調達いたします。
 - ・建設に係る各種資機器の調達は可能な限りコスト削減を図り地元での調達を目指します。







遠野木工団地での加工

施主からの相談体制および維持管理(アフターサービス)の体制・取組み

- 相談窓口の設置
 - 一般相談者が気軽に利用できる相談窓口を設置します。

希望仕様と費用の適正なコントロールと各種制度や担当業者の紹介を行い、利用者の利便性を図ります。

■顔の見える維持管理

地元関係者による顔の見える施工・維持管理を行い、緊急時や増改築の相談など気軽に利用できる 体制を整えます。また、相談窓口での対応も可能 といたします。

